

活動報告

団体名	四日市東日本大震災支援の会
活動名	熊本県西原村の仮設住宅における共助促進のためのサロン活動
活動期間	2016年11月～ 2016年11月
活動の成果	<p>支援の会は、ボラサポ九州の助成を受けながら、5月・7月・9月・11月に活動をしてきた。そこでは、初期の避難所ケア、片づけなど災害ボランティア活動、見守り活動、ボランティアによる初の仮設住宅でのサロン活動などの多面的な支援をしてきた。遠距離であるため活動日数は限られるが、避難所や仮設住宅でのサロン活動などの実績・成果をあげてきた。</p> <p>今回の活動では、300世帯の仮設住宅全体から多くの子供たち（約20名）が来場し、談話室には笑顔があふれた。用意した遊びだけでなく、子供たちが工夫した遊び、子どもたちが普段からしている遊びに学生ボランティアが「お兄さん、お姉さん」として関わることを通じ、ストレス発散になったと考える。また、高齢者には、足浴とお茶会でゆっくりと時間を過ごしていただくことができ、コミュニティ形成だけでなく、生活不活発病予防や血行促進などの面で健康に効果があったものと推測できる。今回の活動を通じ、精神的な不安を抱えて生活する高齢者や子供たちに寄り添い、遠方から継続的に応援しているというメッセージを届けることができたと思う。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>皆さんに支えられて支援活動ができることに、深く感謝しております。熊本県西原村の復興までの長い道のりに寄り添っていきたいと思います。参加した大学生は、常に多くの方の支えがあって活動ができているという認識に立ち、頑張っております。今後も全ての仮設住宅の住人が安心して暮らせるよう、そして生活再建に少しずつでも進めるよう、西原村に寄り添い続けていきたいと考えております。</p>

(活動のようす)

